

YKアスコン



- 再生材を50%以上含む環境配慮型のエコマーク商品です。
- 外部からの圧力で個々の粒子が付着度を増す性質を持ち、通行車両の自然転圧で加熱合材並みの強度を実現します。
- 揮発性有機溶剤を含まない無臭タイプで、ベトつきもありません。
- 開封後でも約2年の長期保存が可能です。

密粒型(最大骨材13mm)
細粒型(最大骨材7mm)
袋詰25kg・15Kg
(ワンタッチ開封)

舗装が一部低くなった所のYKアスコンによる補修事例

(市道:交通量(台/日) 250≦T<1000)

①舗装の現況



④足踏みと転圧棒による表面転圧



②補修部清掃・マスキング・タックコート



⑤作業車による仕上げ転圧



③YKアスコン投入・敷き均し



⑥補修完了(即時交通開放)



「YKアスコン」は、硬質アスファルトを特殊な方法で、優れた感圧性と粘弾性を持つよう改質したものを結合材としています。そのままではバラバラの状態ですが、外部からの圧力が加えられると、互いに固着して強固な舗装になります。

施工方法

1 補修箇所の小石、泥等は十分に除去して下さい。

2 気温が10度C以下の場合、すり付け舗装やオーバーレイ舗装の場合は、アスファルト乳剤等で補修箇所にタックコートすると剥がれ難くなります。

アスファルト乳剤は適度に乾燥させて下さい。

3 既設舗装よりも高く盛り上げて材料を敷き均して下さい。加圧により締まって舗装は下がります。

余盛り目安は補修深さの20~30%。すり付け部分の粗骨材は中央部に掃き込むか、取り除いてください。

4 一層の仕上り厚さは2~3cmとし、舗装が厚い場合は数層に重ねて施工して下さい。

5 敷き均した材料表面を足踏み、転圧棒等で丁寧に締め固めて下さい。

作業車、ビプロプレート、電動タンパ等で転圧するとさらに締まって、施工初期でも相当の強度を発揮します。

6 施工後すぐに交通開放して下さい。

通過交通量に比例して締め固まり、加熱合材並みの強度を実現します。

ポットホールの YKアスコンによる補修事例

(市道:交通量(台/日) $250 \leq T < 1000$)

①ポットホールの現況



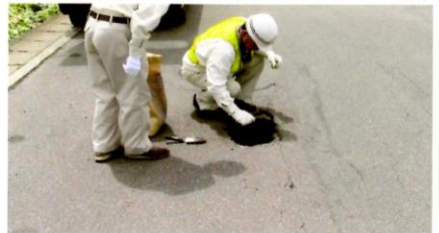
②補修部清掃(泥、小石の除去)



③YKアスコン投入



④YKアスコン敷き均し(既設舗装より高く盛る)



⑤足踏みによる表面転圧(即時交通開放)



⑥補修後1ヶ月経過状況

